

ライブ音響・コンサートスタッフ科

(昼間部・2年制)

シラバス

全設置授業科目数	59	うち実務教員授業科目総数	35
全設置授業時間数	1982	うち実務教員授業時間数	894
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業科目数			160
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業時数			180

1年次 ライブ音響・コンサートスタッフ科 【1LC】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	基礎知識習得トレーニング	30	4	2	芹沢 ほか			
	文 章 検	8	8	1	芹 沢			
	音 韶 用 語	28		1	楠 元 ほか	○ 28		
	音 韶 概 論	16		1	原 田	○ 16		
	電 気 電 子 の 基 礎	16		1	末 永	○ 16		
	電 气 音 声 信 号		16	1	照 井	○ 16		
	音 韶 機 器 I	22		1	照 井	○ 22		
	音 楽 史	32		2	松 山	○ 32	☆ 32	
	舞 台 機 構 講 座	8	16	1	見上・吉井	○ 24		
	映 像 音 韶 検 定 講 座		16	1	永 谷	○ 16		
	効 果 音 制 作		20	1	石丸・吉井・金子	○ 20		
	演 習 企 画 立 案 / シ ナ リ オ	10	10	1	見 上	○ 20		
	パッケージメディア研究	18	18	2	見 上・塩田	○ 36		
	英 語	20		1	コールマン・見上			
	音 韶 工 作	20		1	近 藤	○ 20		
	演 習 機 器 オ ペ レ ー シ ョ ン I	36	4	2	芹 沢			
	演 習 機 器 オ ペ レ ー シ ョ ン II	12	8	1	楠 元・溝淵			
	実 習 サ ウ ン ド モ ニ タ リ ン グ	36		1	波 多 腰	○ 36		
専門科目	O n g e i 実 技 判 定	10	10	1	芹 沢			
	演 習 ク リ エ イ テ ィ ブ ソ フ ツ ウ ェ ア 実 技 I	28	20	3	楠元・波多腰	○ 48		
	照 明 概 論	16		1	赤 本	○ 16		
	聴 能 形 成	8	8	1	見 上	○ 16		
	企 業 実 務 ・ マ ネ ー ジ メ ン ト 概 論	4	4		各 担 当			
	ス テ ー ジ ワ ー ク ・ ス タ ジ オ ワ ー ク	12	12	1	芹 沢 ほか			
	演 習 ダ ビ ン グ ミ ッ ク ス		32	2	波 多 腰	○ 32		
	演 習 ラ イ ブ P A の 基 礎		34	2	溝 淵			
	樂 器 オ ペ レ ー シ ョ ン		20	1	溝 淵 ほか	○ 20		
	P A シ ス テ ム	16	16	2	後藤・高橋(宏)	○ 32		
総合・その他	音 韶 機 器 実 技 判 定		16	1	芹 沢			
	演 習 ホ ー ル S R I		16	1	加 藤	○ 16		
	コ ン サ ー ト 演 出 研 究		16	1	遠 藤	○ 16	☆ 16	
	演 習 照 明 実 技 I		20	1	赤 本	○ 20	☆ 20	
	演 習 ス テ ー ジ 課 題 制 作		64	4	吉 井・芹 沢	○ 64		
	ラ イ ブ 制 作 イ ン タ ー ン シ ッ プ		16	1	各 担 当			
	ワ ー ク ・ ラ イ フ オ リ エン テ ー シ ョ ン	4	4		各 担 当			

2年次 ライブ音響・コンサートスタッフ科 【2LC】

系列	授業科目	授業時数		単位	担当	実務教員による授業	シラバス添付の授業	備考
		前期	後期					
共通科目	エンタテインメントコンテンツ制作各論	28		1	桑原知磨・桑川・島田	○	28	
	演習 クリエイティブソフトウェア実技Ⅱ	18		1	高橋(喜)	○	18	
	映像制作概論	16		1	港	○	16	
	映像音響検定講座Ⅱ	16		1	永谷	○	16	
専門科目	立体音響入門	16		1	中原	○	16	
	演習 ショートムービー制作	48		3	高橋(喜)・波多腰	○	48	
	演習 音楽レコーディング	16		1	楠元	○	16	
	演習 ライブP.A	36		2	加藤	○	36	☆ 36
	演習 ホールS.R.Ⅱ	26		1	高橋(宏)	○	26	
	演習 ライブイベント制作	60		3	小崎・知久ほか	○	60	☆ 60
	演習 広報媒体企画制作	16		1	高橋(喜)	○	16	☆ 16
	演習 照明実技Ⅱ	16		1	赤本	○	16	
	演習 機器オペレーションⅢ	22		1	溝淵ほか			
	ステージ制作インターンシップⅡ	16		1	各担当			
総合・その他	卒業制作	32	560	25	溝淵			
	ビジネス実務	16		1	溝淵			
	ゼミナール	60			各担当			
	ガイダンス	8	8		溝淵			
	合計	466	568	45		/	312	/ 112

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	共通科目					
授業科目	電気電子の基礎			授業方法	講義					
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位				
担当教員	末永信一	担当教員 実務経験	SONY(株)にてリサーチャー、エンジニアとして長年勤務。現在は（一社）日本オーディオ協会専務理事							
授業概要	本校実習授業でも扱う音響映像機器の動作に必要不可欠な「電気」とは何かを知る。									
到達目標	電気電子の基礎知識を習得すると共に、問題意識を持って動作の想像力を養う。									
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・オームの法則・直流、交流について・絶縁体、誘導体、半導体について・アナログとデジタル・映像、音声について									
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	共通科目					
授業科目	電気音声信号			授業方法	講義					
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位				
担当教員	照井和彦	担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術涉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。							
授業概要	電気、回路、機器についての学術的知識を深める。									
到達目標	電気、回路、機器についてより高度な内容を学び、各専門科目に応用できる知識を習得する。									
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・ オームの法則・ アース/接地・ 補助記号・ 平衡と不平衡・ インピーダンス・ 電気部品、パーツ・ 音響回路・ ダイナミックレンジとSN（シグナル・ノイズ比）・ 各種レベルメーター									
学習内容										
成績評価方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	共通科目				
授業科目	音響機器Ⅰ			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	22	単位			
担当教員	照井和彦		担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術涉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。					
授業概要	音響業務で使用する機材について学ぶ。								
到達目標	音響機材の仕組みや構造を業務レベルで理解できるようになる。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・スピーカーシステム・ミキシングコンソール・マイクロホン・パワーアンプ <p>それぞれの音響機器の仕組み・構造・設計・ブロックダイアグラムの見方等</p>								
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目				
授業科目	企業実務・マネージメント概論			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	8	単位			
担当教員	各担当		担当教員 実務経験	—					
授業概要	各職種の専門家を招き、仕事の内容や求められる知識／技能などについてレクチャー・解説を行う。								
到達目標	各職種の仕事内容な求められる知識／技能などについて理解を深める。								
授業計画 学習内容	<ol style="list-style-type: none">1. アニメ／ゲーム制作2. 広告コンテンツ制作3. ミュージックビデオ制作4. ステージ背景動画制作5. コンサート制作6. 舞台制作								
成績評価 方法	—								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目				
授業科目	ステージワーク・スタジオワーク			授業方法	演習				
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	24	単位			
担当教員	芹沢恵里奈ほか		担当教員 実務経験	—					
授業概要	音楽ライブ及びその音声収録作業を通じて 技術スタッフとしての動きを体験、習熟につなげる								
到達目標	音楽ライブにおいての各種スタッフ体験 スタッフの基礎的動作再確認								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・遠隔コンテンツによる授業概要説明・ケーブルの巻き方、扱い方・マイクスタンドの立て方、マイクアレンジについて・回線表の読み方、書き方・学内施設にて外部演奏家による音楽ライブ実施・音響、照明プランの立て方・アーティストとの打ち合わせの方法、マナー								
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・作品評価・レポート・出席点の総合評価で 行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	総合・その他				
授業科目	ワーク・ライフ オリエンテーション			授業方法	講義				
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	8	単位			
担当教員	各担当		担当教員 実務経験	—					
授業概要	学内教職員による講話								
到達目標	各教員の職歴・現場経験を踏まえた講話を聴き、卒業後(進路)の自己イメージや適性について考えさせる。								
授業計画 学習内容	<ul style="list-style-type: none">・音楽業界技術・制作職について・放送業界技術・制作職について・出演者（演奏者・俳優）の立場から見た制作現場・進路や就職について・専門学校での学びへの取り組みについて・目標設定								
成績評価 方法	—								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	共通科目					
授業科目	映像制作概論			授業方法	講義	遠隔				
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位				
担当教員	港郁雄	担当教員 実務経験	MAエンジニアとしてソニーPCL(株)に勤務。日本ポストプロダクション協会講師および映像音響処理技術者資格認定試験問題作成委員。							
授業概要	映像作品の編集から完成までの過程を映像と資料で講義									
到達目標	映像作品に関する職種や作業工程を知識として習得									
授業計画 学習内容	<ol style="list-style-type: none">1. プリプロダクションとは2. プロダクションとは3. プロダクションの作業内容 / 演出・撮影・照明4. プロダクションの作業内容 / 音声収録・CG,VFX合成5. ポストプロダクションとは6. MAとは7. マスタリングとは8. レポート課題作成									
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目				
授業科目	演習 ショートムービー制作			授業方法	演習				
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	48	単位			
担当教員	高橋喜郎 波多腰英靖		担当教員 実務経験	有)D.&A.MUSICにて長年CD・DVDのデュプリケートや映像編集、プロモーションに従事。(高橋) 2000年より録音スタジオ勤務を経て、レコーディングエンジニアとして活動中。1級舞台機構調整技能士。(波多腰)					
授業概要	「一回作ってみる」をテーマに映像作品をグループで役割分担をしながら制作し作品の成り立ちについて理解を深める。視覚情報に対しての聴覚情報というアプローチで音についての認識を深める								
到達目標	実写の映像作品制作の体験および制作ノウハウと撮影技術全般の習得								
授業計画	プリプロダクション ・撮影 ・録音 ・照明								
学習内容	ポストプロダクション ・アドビプレミアを用いた映像編集 ・効果音制作および選曲 ・ProToolsを用いたMA作業 合評								
成績評価方法	100点を満点とし、作品提出・授業への積極的参加（出席点）の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目					
授業科目	演習 ライブイベント制作			授業方法	演習					
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	60	単位				
担当教員	小崎弘輝 知久一純	担当教員 実務経験	担当教員の実務経験は授業計画欄に記載							
授業概要	企画・出演者オファー・宣伝を体験し、ライブイベントを開催									
到達目標	イベント制作に関する実務作業、知識の習得									
授業計画 学習内容	<p>1.オリエンテーション 2.イベント概要・企画意図の考案・企画書の作成 3.イベント制作における実務作業と役職 4.出演者探し・出演オファー 5.宣伝用SNSアカウント・フライヤー作成 7.開催日当日の運営・制作実務</p> <p>担当教員の実務経験：</p> <p>小崎：LiMu Create代表。エンジニア・ディレクターとして音楽制作/配信/CDプレス等に携わる。</p> <p>知久：(株)スタイルストリート代表取締役。イベント制作・運営、アーティストマネジメント、音楽配信、レーベル業務等を行う。</p>									
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目					
授業科目	演習 照明実技Ⅱ			授業方法	演習					
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位				
担当教員	赤本龍太	担当教員 実務経験	ライブハウスの照明技術を経て、長年に渡り音楽ライブや演劇の照明デザイナーとして活躍。							
授業概要	中型ホールでの照明プランニング・オペレート技術の実習									
到達目標	中型ホールでの照明プランニング・オペレート技術にかかる実技の習得									
授業計画 学習内容	1.オリエンテーション / 会場・使用灯体の説明 2.グループに分かれ、台本とプラン作成 3.学内施設でのプランリハーサル 4.学外ホールでのプラン実践									
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・プランの完成度・出席点の総合評価を行い、60点以上に単位を付与する。									

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	専門科目				
授業科目	ステージ制作インターンシップII			授業方法	実習				
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位			
担当教員	各担当		担当教員 実務経験	—					
授業概要	ライブハウスやコンサート現場での実務体験								
到達目標	現場での立ち居振る舞いを習得								
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・提携先企業担当者との打ち合わせ・提携ライブハウスでの実務作業体験								
学習内容	<ul style="list-style-type: none">・イベント現場における設営作業オペレーター（音響・照明）の補佐業務接客およびオーディエンス対応業務								
成績評価方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	総合・その他				
授業科目	卒業制作			授業方法	実習				
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	592	単位			
担当教員	溝淵友香莉		担当教員 実務経験	—					
授業概要	これまで学んできた知識や技術を生かし、自信が主体となり作品を作り上げる。								
到達目標	作品を企画から制作し、完成させる。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none">・作品の研究と分析・企画立案と企画書作成・構成・脚本・制作意図について・作品制作、発表へ向けての準備・YouTubeをプラットフォームとし、動画作品をオンライン発表								
学習内容									
成績評価方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。								

学科	ライブ音響・コンサートスタッフ科			系列	総合・その他				
授業科目	ガイダンス			授業方法	講義				
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位			
担当教員	溝淵友香莉		担当教員 実務経験	—					
授業概要	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する指導、情報提供								
到達目標	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する理解を促進し、学生が安心して就学できるよう支援する								
授業計画 学習内容	<ol style="list-style-type: none">新学年オリエンテーション（シラバス／学則の説明など）重要度の高い新規カリキュラム開始にあたってのオリエンテーションインターンシップ、アルバイト募集、就活促進等に関する説明など								
成績評価 方法	—								